

○中国切手の国家重点保護野生動物（1級）2次

2001、3、16

かなりの中国切手は、大規模に処分して、6、7年経つが、運良く（悪く？）、偶然、手元に残った中国切手を、ほんの少し、所持しています。それが、この一例で、この切手（国家重点保護野生動物（1級）の1次は、2000年2月25日に発行されていますが、それは、その時に処分してしまいました。1次では、20年位前、中国から日本に譲って頂いたトキ、熊本市立動物園に送られたキンシコウザル、それとか、東北虎、揚子江ワニ、丹頂鶴、揚子江カワイイルカ等が、紹介されています。日本では、国家重点保護野生動物として、取り上げていないが、1974年から78年にかけて、自然保護シリーズが、哺乳類、鳥類、は虫類、昆虫、動物として、また、1983年から84年にかけて、特殊鳥類シリーズでヤンバルクイナ等の絶滅保護種を取り上げているが、1960年5月24日と1981年8月1日にニホニカ・ニホン（トキ）が2回、発行されています。また、1986年から87年にかけての昆虫シリーズでも、昆虫の保護、1991年から93年にかけて、水辺のシリーズで、鳥類の保護を訴えています。また、植物は、1984年から86年にかけて、高山植物シリーズで、保護を訴えています。

ここでは、即ち、国家重点保護野生動物の2次では、ラクダ、クロテン、ユキヒョウ、シフゾウ、白サメ、北山山羊等が取り上げられています。中国は、まだ、野生の地が多く、危険な、獰猛な動物がいて、国としては、大変な環境保護も大切な仕事でしょう。大陸は、韓国も紹介しましたが、島国と違い、けた外れに危険な危惧種も多いみたいです。

海外旅行として、始めて中国に行ったのは、7、8年前ですが、それまで、切手から、中国を見てきました。が、万里の長城、北京といった首都、また大きな商業都市、上海にも行ってきて、北京ダックも食べてみました。中国の僻地に行くことまでもなく、観光でしか味わえない実際の中国の事も、切手から得て、かなりの歳月が経ちました。その後、母、姉夫婦とも、義理兄の計画で、ツアーでなく、4、5年前、昔の満州を訪れましたが、母、亡くなった父は、あまり、いい思い出がないためか、「ここは、御国の何百里、離れて、遠き満州の～」の歌を、旅行から戻ると、年取った母は、歌わなくなりました。人には話さない、嫌な思い出が、戦中、戦後にあったのでしょうか。私も、具体的には、その理由を知りません。ただ、加齢の為とは思えません。

级
(二)
国家重要保护野生动物

<p>中国邮政 CHINA 30分</p>  <p><i>Budorcas taxicolor</i> 野牛 2007-4 (12-1) T</p>	<p>中国邮政 CHINA 60分</p>  <p><i>Psephurus gladius</i> 鳅科 2007-4 (12-2) T</p>	<p>中国邮政 CHINA 80分</p>  <p><i>Grus mongolicus</i> 黑颈鹤 2007-4 (12-3) T</p>	
<p>中国邮政 CHINA 60分</p>  <p><i>Elaphurus davidianus</i> 麋鹿 2007-4 (12-4) T</p>	<p>中国邮政 CHINA 80分</p>  <p><i>Acipenser dabryanus</i> 匙吻鲟 2007-4 (12-5) T</p>	<p>中国邮政 CHINA 80分</p>  <p><i>Capra ibex</i> 北山羊 2007-4 (12-6) T</p>	<p>中国邮政 CHINA 80分</p>  <p><i>Haliaeetus pelagicus</i> 凤头鹰 2007-4 (12-7) T</p>
<p>中国邮政 CHINA 80分</p>  <p><i>Bos grunniens</i> 野牦牛 2007-4 (12-8) T</p>		<p>中国邮政 CHINA 80分</p>  <p><i>Camelus bactrianus ferus</i> 野骆驼 2007-4 (12-9) T</p>	<p>中国邮政 CHINA 1元</p>  <p><i>Uncia uncia</i> 雪豹 2007-4 (12-10) T</p>
<p>中国邮政 CHINA 2.60元</p>  <p><i>Martes zibellina</i> 紫貂 2007-4 (12-11) T</p>		<p>中国邮政 CHINA 5.40元</p>  <p><i>Saika tatarica</i> 野驴科 2007-4 (12-12) T</p>	

W
O
R
L
D
N

WILDLIFE

售价 14元